



明安小学校閉校記念式典・感謝の会(令和4年3月20日)

感謝の会では児童全員が、家族や地域の方々に向けて明安小学校での思い出を発表した

この学校を忘れない ——今までありがとう——

令和4年3月31日をもって、町立明安小学校と町立有屋小学校はその長い歴史に幕をおろしました。多くの児童の学び舎であり、地域の集いの場でもあった両学校。「母校が無くなってしまふようで寂しい」「統合後が不安だ」などの声もちろんありました。しかし、たくさんの思い出が無くなるわけではありません。

掛け替えのない時間を過ごした学び舎との最後の別れを振り返ります。



有屋小学校閉校記念式典(令和4年3月19日)

児童代表のあいさつとともに、全校児童がお世話になった校舎に感謝の言葉をかけた



明安小学校

my precious school!

1_思い出のDVDを懐かしそうに見入る地域の方々 2_石川周校長先生から佐藤町長に校旗が返納された 3_最後まで立派に式典にのぞむ児童たち 4_児童たちの最後の校歌斉唱を聞いて涙を流す方もみられた 5_華やかに彩られた黒板アートには今までの感謝の気持ちが込められ伝統ある学校の閉校に色を添えた



有屋小学校

my precious school!



1_有屋小学校校舎 2・3_式典では児童が校歌を斉唱 4_児童を代表してあいさつした柴田由亜さん 5_柿崎聖校長先生から佐藤町長に校旗が返納された 6_多くの地域の方が式典を見守った

明安小学校のあゆみ

- 明治15年 明安小学校設置 (安沢村清龍寺借用)
- 平成14年 現在の校舎新築
- 平成14年 天皇后両陛下御来校
- 平成26年 全国育樹祭でみどりの奨励賞受賞
- 令和4年 閉校
- 明治15年創立(140年間)
- 令和3年度全校児童数 25人

20日には明安小の閉校記念式典とコロナにより延期されていた感謝の会が執り行われました。感謝の会では、思い出のDVDが上映され、懐かしの子ども時代の写真に来場者は笑顔を見せていました。また、児童らが明安小での思い出を堂々と発表し、校歌を斉唱する姿に感極まる方も。小学校の閉校に名残惜しい様子でした。

このたびの閉校は、それぞれに惜別の情はあるものですが、それ以上に未来ある子どもたちの成長を考えた、希望に満ちた閉校です。長年にわたり、2つの学校を見守り、育ててくださった多くの関係各位に敬意と感謝を申し上げます。また、引き続き、金山の未来を担う子どもたちが心身ともに健全に育ちますよう、ご支援とご協力をお願いします。

3月19日、地区区長や歴代PTA会長など地域で学校を支え続けて下さった方々を迎え、有屋小の閉校記念式典が開催されました。児童を代表して、柴田由亜さんが「有屋小だったから思い出がたくさんできた」とあいさつ。最後に全校児童が校歌とふるさとを斉唱すると、来場した保護者や関係者など多くの方が目頭を押さえていました。

3月19日、地区区長や歴代PTA会長など地域で学校を支え続けて下さった方々を迎え、有屋小の閉校記念式典が開催されました。児童を代表して、柴田由亜さんが「有屋小だったから思い出がたくさんできた」とあいさつ。最後に全校児童が校歌とふるさとを斉唱すると、来場した保護者や関係者など多くの方が目頭を押さえていました。

有屋小学校は開校以来137年、明安小学校は140年、伝統と歴史を受け継ぎ、地域教育の拠点として大きな役割を果たしてきました。しかしながら、少子化の影響もあり年々児童数は減少。教育を取り巻く環境が日々変化の中で、児童が多様な考えに触れながら学習に打ち込む環境を整備することが町の使命であると考え、令和2年2月に有屋・明安の2校を統合し、金山小学校に編入することを決定。そしてこの春有屋小と明安小は閉校しました。

有屋小学校のあゆみ

- 明治17年 金山学校有屋分校設置 (稲沢地区)
- 昭和55年 現在の校舎新築
- 昭和59年 伝承民俗芸能有屋番楽少年部結成
- 平成29年 屋根付き土俵30周年記念相撲大会
- 令和4年 閉校
- 明治17年創立(137年間)
- 令和3年度全校児童数 25人